

## 新北見事業所 着工のお知らせ

2008年8月7日（木）地鎮祭開催

2008年12月より稼動開始

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：角野中原）は、オホーツク地区における物流と営業機能の強化、並びに更なる地域とのつながりを大切にするための拠点機能の強化を目的に、現北見事業所敷地内に新事務所と新倉庫を建築いたしますのでお知らせします。

新北見事業所は、周辺の網走、紋別、遠軽事業所の物流部門の集約化により在庫の適正化を図るとともに、輸送、入出庫業務の効率化を図ります。このことで、より一層競争力を強化し、消費者ニーズに的確に対応することへのスピードアップを図ります。

現在の北見事業所は、昭和42年に建築されて以来、これまで約40年間にわたり地元の方々に支えられ、応援していただきました。これからも継続的に地域とともに歩む地元企業として一層努力してまいります。

当社は、「変化への挑戦～北の大地とともに～」をスローガンに、環境保全活動を通じて、持続可能で、安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全・安心を守る活動を、事業活動を通じて継続的に推進してまいります。

### 【新北見事業所の概要】

建物名称： 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 北見事業所

所在地： 北見市東相内町 598 番地

人員： 約 45 名

部門： 当社、及び関連会社 5 社

面積： 敷地面積 8,000 m<sup>2</sup> (2,400 坪)

建築面積 4,500 m<sup>2</sup> (1,400 坪) (倉庫：3,800 m<sup>2</sup> 1,200 坪 事務所：700 m<sup>2</sup> 200 坪)

構造： 鉄骨造

在庫

保管能力： 40,000 ケース

建築主： 北海道コカ・コーラボトリング株式会社

設計施工： 戸田建設

建築工期： 2008年8月初旬～2008年12月25日（予定）

## 【ご参考】

### 当社の主な取り組み

#### 環境への取り組み

「ジョージア サントスプレミアム 北海道限定デザイン缶」の売上金の一部を、販売数に応じて北海道に寄附することを、2007年10月17日北海道と締結致し、2008年5月27日、北海道庁に第一回目の寄付（約568万円）を行いました。「お買い上げいただいたお客さま一人ひとりのお気持ち」を具現化するものとして、北海道の自然保護活動を継続的に推進し、自然と共生する地域作りを応援しています。

2006年に知床地域内に設置したすべての当社自動販売機の売上金の一部を自治体が行う知床の環境保全活動に寄付することとした協定を斜里町及び羅臼町と締結し、知床世界自然遺産地域の環境保全活動を地域の皆様とともに支援しています。

環境配慮企業を目指す当社札幌工場では、廃棄物を全てリサイクル処理する「ゼロエミッション」を2000年から継続しているほか、ボイラーの天然ガス化に取り組んでいます。

#### 地域との取り組み

北海道との協働の取り組みとして、2006年7月に「子どもの安全を見守る運動」を北海道にご提案し、官民一体となった道民活動を展開しています。

2006年12月には、北海道と「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」を締結し、災害時における飲料の提供はもとより、災害対応型自動販売機を活用して平常時から防災意識の高揚による地域防災力強化を図るさまざまな協力活動を各自治体との協働で取り組んでいます。（現在：1道10市29町2村 110台運用）

自治体、及び国土交通省北海道開発局との協定に基づいて、「道の駅」では、災害対応型自動販売機の電光掲示板機能を活用して、道路利用者や地域住民に対して、道路情報や災害情報、地域にイベント情報を発信しています。（現在：2市25町6村ほか 37台運用）

安全・安心な街づくりを目指して、北海道警察との協働事業「防犯ほっとインフォメーション」を2007年3月にスタートさせました。自動販売機の電光掲示板機能を活用して、警察署からの事件情報や防犯啓発に関する呼びかけなどの情報を発信する取り組みを札幌市内で展開しています。（現在：13台設置）

【 完成イメージ図 】



---

< 本件に関するお問い合わせ先 >  
北海道コカ・コーラボトリング株式会社  
広報・CSR推進部 広報課  
011-888-2091